

# 2026年度 講習会のご案内

## 【手持ちレーザスキャナ(SLAM)講習会・実習付き】

## 【UAVレーザ&写真測量講習会 ～2日間・UAVデータ取得から解析までの実習付き～】

主催：一般社団法人日本写真測量学会 後援：公益社団法人日本測量協会

2026年度も、2回の講習会を企画いたしました。

7/3は手持ちレーザスキャナ(SLAM)の講習会、  
9/10-11はUAVレーザ&写真測量の講習会を行います。

どちらも座学だけでなく、実際に機器に触れることができる貴重な実習付きです。

是非とも皆さまのご参加をお待ちいたしております。  
(日時、場所、プログラムなどの詳細はそれぞれ次ページから記載)

## 【講習会参加費について】

手持ちレーザスキャナ講習会

正会員 30,000円／学生 15,000円／非会員 40,000円 (いずれも消費税込)

UAVレーザ&写真測量講習会

正会員 40,000円／学生 20,000円／非会員 50,000円 (いずれも消費税込)

※1日目講習会後の懇親会費 および 2日目の昼食費を含みます。

## 【講習会の参加お申込みについて】

各講習会に参加ご希望のかたは、申込書をご記入のうえ、メールまたはFAXで学会事務局までお願いいたします。(定員になり次第締め切ります)

※非会員(まだ会員でないかた)でも講習会にご参加いただけます。

※非会員のかたは、ぜひこれを機会にご入会もご検討いただければ幸いです。  
ご入会手続きの方法につきましては、学会ホームページをご覧ください。

正会員の年会費は7,000円、学生会員の年会費は5,000円です。

会員になっていただきますと、年間6冊の学会誌購読、春秋の学術講演会への会員価格での参加、出版物の割引購入などが可能です。

個人会員様には、学会誌購読にたいし、測量CPDポイント(5ポイント/年)の証明書が付与できます。

## 【問合せ】 日本写真測量学会事務局

電話：03-5840-6606/FAX:03-5840-6616/E-mail：[office-jsprs@jsprs.jp](mailto:office-jsprs@jsprs.jp)

## 【手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会・実習付き】

### 1. 講習会の趣旨

建設 DX における人手不足や生産性向上といった課題に対応するため、SLAM 技術は、データ取得の自動化、作業の効率化、安全性の向上、自動施工の実現などの応用が期待されています。

当学会では、本年度も手持ちレーザスキャナ機器を使用した実習主体の講習会を企画いたしました。

手持ちレーザスキャナとは、小型のレーザスキャナと SLAM (Simultaneous Localization and Mapping) と呼ばれる技術を使って、周囲の点群データの生成と自己位置を同時に推定する機器です。SLAM には、レーザ (LiDAR) を利用したものと、カメラを利用したものがあります。SLAM の特徴は、操作が非常に簡単であり、広範囲な点群データを短時間に取得でき、屋内や橋梁、トンネル、工場などの複雑な環境での計測に適しています。

しかしながら、手持ちレーザスキャナを用い、様々な環境で安定した計測を実現するには、SLAM 技術の知識が必要であり、計測時におけるツボとコツを事前におさえておくことが重要です。

本講習では、SLAM 技術の概要や原理について分かりやすく解説した後、参加者全員に手持ちレーザスキャナを用いて、室内や屋外のデータを取得していただきます。その際、計測精度を確認するため、標定点の取得方法なども行います。その後、取得したデータを解析し、GNSS や標定点を用いた場合の計測精度、各機器の特徴、利用の際のポイントなどを解説します。

手持ちレーザスキャナや SLAM 技術に興味のある方、実際の業務で活用したい方々には、この講習会にて、最新機器の使い方や特徴などが体験でき、専門家からのノウハウを聞ける絶好の機会ですので、みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

### 2. 開催日時 \* 日時：2026年7月3日(金) 10:00~17:30 (9:30 受付開始)

\* 場所：東京大学生産技術研究所 An 棟 3階 大会議室 (An301,302)

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

アクセス：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

\* 定員：30名 (先着順・定員に達し次第締め切ります)

### 3. プログラム

- 9:30~10:00 集合・受付
- 10:00~10:10 開会の挨拶、講師紹介
- 10:10~11:00 SLAM の基礎知識、原理
- 11:00~12:00 実習で使用する機器の概要・特徴
- 12:00~13:00 昼休み
- 13:00~14:30 データ取得 (GNSS、標定点含む)
- 14:30~16:30 データ解析、解説、応用例のご紹介
- 16:30~17:00 まとめ、質疑応答および閉会

### 4. 参加費： 正会員 30,000円 / 学生 15,000円 / 非会員 40,000円 (いずれも消費税込)

### 5. 講師 (予定)：中川雅史 (芝浦工業大学教授・日本写真測量学会認定講師)

大谷仁志 (株式会社コバコン・日本写真測量学会認定講師)

田嶋誠司 (株式会社コバコン・日本写真測量学会認定講師)

山口顕作 (アメテック株式会社・日本写真測量学会認定講師)

大友 礼 (株式会社CHC NAVIGATION JAPAN・日本写真測量学会認定講師)

木村法由 (コンピュータ・システム株式会社・日本写真測量学会認定講師)

### 6. 特典：\* 測量 CPD ポイントの申請が出来ます。

**7. 持ち物：**昼食は各自でご準備ください。

講習会当日は、PC(ノートパソコン)をお持ちください。

●ノートパソコン：※Windows11

手持ちレーザスキャナで取得した点群データ(LAS)を表示、確認するため、点群データを表示できるソフトウェア(例：CloudCompare, TRENDPOINT など)をインストールしたPCをお持ちください。

**8. 技術協力：**今回は下記4社に機器のご提供をいただく予定です。

株式会社コバコン、アメテック株式会社、株式会社 CHC NAVIGATION JAPAN、  
コンピュータ・システム株式会社

**9. ご参考：**昨年の講習会の様子を下記にご紹介します。

(1)使用機器の説明：手持ちレーザ機器の使い方を分かりやすく説明します。



(2)データ取得：屋外にて各自データを取得します。興味のある最新機器を使うことができます。



(3)データ解析と結果確認：研修室にて参加者全員に解析した点群データを配布し、PCで確認します。  
計測精度、解析時間および各機器のデータの違いが比較できます。



①NavVis MLX



②CHC RS10



③FARO Orbis Premium

## 【手持ちレーザスキャナ講習会 参加申し込み用紙】

2026年7月3日（金）10：00～開催（9：30受付開始）

一般社団法人 日本写真測量学会 行

(Email: office-jsprs@jsprs.jp または FAX: 03-5840-6616)

申し込み日：2026年 月 日

---

(1) ご参加者（フリガナも）：

(2) ご所属先名：

(3) 会員区分（どちらか選択）： 会員 ・ 非会員

(4) ご連絡先 〒  
ご住所：

Tel： 携帯電話：

Fax：

E-mail：

(5) 測量 CPD 学習プログラム受講証明書について  
必要とする 必要としない

(6) 当日の質疑応答をスムーズに行う為、事前に質問や聞きたい内容をご記入下さい。  
講習会での講師の解説内容に、可能な限り反映させていただきます。

---

---

---

---

---

【お問い合わせ】 一般社団法人 日本写真測量学会 事務局  
〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1  
パークコート文京小石川 ザ タワー5階  
Tel：03-5840-6606 Fax：03-5840-6616  
E-mail:office-jsprs@jsprs.jp